

**令和 7 年度 日本大学国際関係学部
転部試験（2 年次）小論文課題**

(2024.11.16)

国際総合政策学科

次の課題を 800 字程度で論述しなさい。（横書きのこと）

少子化は、先進国において共通して見られる社会現象の一つである。フランスなどの一部の国では、近年比較的高い出生率を維持しているものの、日本や韓国は、長年に渡って少子化の問題を抱えている。日本の場合、2023 年の合計特殊出生率（一人の女性が一生の間に出産する子供の数の指標）は 1.20 と、非常に低い水準となっている。

このような少子化の主な要因と、少子化対策として政府や自治体、企業が行うべき取り組みについて、あなたの考えを述べなさい。

参考:「令和 5 年(2023)人口動態統計月報年計(概数)の概況」(厚生労働省 2024 年 6 月 5 日発表)

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai23/index.html>